

事務事業名	各種体育施設貸出事務				担当	教育委員会 スポーツ振興課 管理係		
政策名	B	学びと歴史・文化が豊かな心を育むまちづくり			増補版施策名			
施策名	4	生涯スポーツ・レクリエーションの振興			<input type="checkbox"/> 実施計画上の主要事業			
関連個別計画					事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返（開始年度 昭和39 年度～） <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度（ 年度～ 年度）		
法令根拠	真岡市総合体育館等の設置、管理及び使用条例							
予算科目	1. 一般会計	10. 教育費	5. 保健体育費	2. 体育施設費				
事業概要	利用希望者に体育施設33施設の貸出をする事務。 屋内体育施設8施設 総合・附属・武道体育館、総合運動公園弓道場、スポーツ交流館、二宮体育館、長沼・物部地域体育館 屋外体育施設（13運動場）25施設 東運動場（本球場、補助球場、テニスコート）・北運動場（野球場、サッカー場、テニスコート）・市民公園、大谷台公園、三ツ谷公園、勝瓜公園（野球場、サッカー場）・暫定広場・松山公園・鬼怒自然公園（野球場、サッカー場）・総合運動公園（陸上競技場、サッカー場、多目的広場・相撲場）・二宮運動場（野球場、陸上競技場、サッカー場、テニスコート場）・二宮東部運動場・鬼怒わいわい広場 H29.総合運動公園弓道場供用開始 H30.総合運動公園テニスコート供用開始							

1. 現状把握の部 (1) 事務事業の目的と指標

①手段（主な活動） 29年度実績 貸出件数19,403件 （屋内体育施設15,852件、屋外体育施設3,551件） 30年度計画 前年度同様	⑤活動指標（事務事業の活動量を表す指標）の推移						
	名称	単位	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(見込)
ア	申請受付件数	件	15,388	17,335	19,681	19,403	19,800
イ	利用者数	人	331,016	363,334	366,564	362,199	380,000
ウ							
エ							
オ							
②対象（誰、何を対象にしているのか）*人や自然資源等 利用希望者 体育施設 H30年度から、山前南小、東沼小、中村東小、中村南小の4体育館が地域体育館として増える。（屋内体育施設）	⑥対象指標（対象の大きさを表す指標）の推移						
	名称	単位	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(見込)
ア	人口	人	80,698	80,590	79,422	79,542	79,414
イ	利用者数	人	331,016	363,334	366,564	362,199	380,000
ウ	屋内体育施設数	箇所	9	9	9	8	12
エ	屋外体育施設数	箇所	23	24	25	25	26
オ							
③意図（この事業によって、対象をどう変えるのか） スポーツ・レクリエーション活動の場として、施設を効率的に貸出し、有効利用を図る。	⑦成果指標（対象における意図された対象の程度）の推移						
	名称	単位	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(見込)
ア	貸出件数/貸出可能件数	%	61.4	61.6	61.7	60.1	62.0
イ	実際に貸出した貸出件数を貸出可能件数で割ったもの						
ウ	4月、10月を抽出。						
エ							
オ							
④結果（どんな結果（上位施策）に結びつけるのか） 利用希望者がスポーツ・レクリエーション活動を行えるようにする。 「市民ひとり1スポーツ」の振興。	⑧上位成果指標（結果の達成度を表す指標）の推移						
	名称	単位	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(見込)
ア	スポーツレクリエーションをしている市民の割合	%	47.3	60.7	59.3	58.5	55.0
イ							
ウ							
エ							
オ							

(2) 総事業費の推移		単位	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(見込)
投入量	事業費	財源内訳	千円	0	0	0	0
		国庫支出金	千円	0	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0	0
		その他	千円	0	0	0	0
	一般財源	千円	4,937	5,432	5,665	5,660	5,749
	事業費計(A)	千円	4,937	5,432	5,665	5,660	5,749
	人件費	正規職員従事人数	人	3	3	3	3
		延べ業務時間	時間	732	726	723	729
		人件費計(B)	千円	3,090	3,042	3,003	3,025
トータルコスト(A)+(B)		千円	8,027	8,474	8,668	8,685	8,787

(3) 事務事業の環境変化・市民意見等

①この事務事業を開始したきっかけは何か？ いつごろどんな経緯で開始されたのか？	市民及び利用希望者の健康増進及びスポーツ・レクリエーションの振興を図るため、貸出業務を行っている。
②事務事業を取り巻く状況（対象者や根拠法令等）はどう変化しているか、開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？	体育施設の増加に伴う受付件数の増加。 県央都市圏広域利用の加盟（6市4町） 宇都宮市、鹿沼市、日光市、さくら市、下野市、上三川町、壬生町、高根沢町、芳賀町
③この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者等）からどんな意見や要望が寄せられているか？	貸出時間の延長 電話予約の実施 予約管理システムの導入の要望

2. 1次評価の部 *原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 ・この事務事業の目的は、市の政策体系に結びつくか？ ・意図することが結果(上位施策)に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 「市民ひとり1スポーツ」を目標にした生涯スポーツ・レクリエーションの振興を図る政策に結びつく。
	②公共関与の妥当性 ・なぜこの事務事業を市が行わなければならないのか？ ・税金を投入して達成する目的か？	<input type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 貸出事務は、市の政策である。
	③対象と意図の妥当性 ・対象を限定・追加すべきか？ ・意図を限定・拡充すべきか？	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 対象を見直す必要がある <input type="checkbox"/> 意図を見直す必要がある スポーツ・レクリエーションの振興を図るため、市民に効率的な貸出を行うことは適切である。
有効性 評価	④成果の向上余地 ・成果を向上させる余地はあるか？ ・成果の現状水準とあるべき水準の差異はないか？ ・何が原因で成果向上が期待できないのか？	<input type="checkbox"/> 向上余地はない <input type="checkbox"/> 向上余地がある 体育施設は、有効に活用されており、向上の余地はない。
	⑤廃止・休止の成果への影響 ・事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？	<input type="checkbox"/> 影響がある <input type="checkbox"/> 影響がない スポーツ・レクリエーション活動のための施設を提供できなくなる。
	⑥類似事業との統合や連携の可能性 ・他に、類似の形態の事務事業はないか？	<input type="checkbox"/> 類似事業がある(類似の事務事業名を記載) <input type="checkbox"/> 類似事業はない 類似事業はない。
	・類似事業がある場合、その事業と統合したり連携を図ることができるか？	<input type="checkbox"/> 他の事業と統合・連携ができる <input type="checkbox"/> 他の事業と統合・連携できない
効率性 評価	⑦事業費の削減余地 ・成果を下げずに事業費を削減できないか？ (仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がない <input type="checkbox"/> 削減余地がある 貸出事務のみであり、必要最少限の経費である。
	⑧人件費(延べ業務時間)の削減余地 ・やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？ ・成果を下げずに正社員以外の職員や委託でできないか (アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がない <input type="checkbox"/> 削減余地がある 夜間、土・日曜日及び祝日は1人体制で行っており、必要最低限の経費である。
公平性 評価	⑨受益機会・費用負担の適正化余地 ・事業の内容が一部の受益者に偏って不公平ではないか？ ・受益者負担が公正・公平になっているか？	<input type="checkbox"/> 公正・公平である <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 利用者からは、使用料を徴収している。 市外の利用者については、市内利用者の1.5倍の使用料としている。

3. 改革・改善方向の部

(1) 改革の方向性(改革案・実行計画) <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 見直し(<input type="checkbox"/> :目的妥当性 <input type="checkbox"/> :有効性 <input type="checkbox"/> :効率性 <input type="checkbox"/> :公平性) <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 継続	(3) 改革・改善による期待成果 <table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
			コスト																					
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持																							
	低下																							
(2) 改革、改善を実現する上で克服すべき課題は何か？それをどう克服していくか？																								

4. 事務事業の2次評価結果(事業の総括と事業の方向性)

(1) 1次評価結果の客観性と出来具合 <input type="checkbox"/> 記述説明不足(説明責任不充分) <input type="checkbox"/> 評価内容が客観性を欠く <input type="checkbox"/> 評価内容は客観的と言える	(5) 改革・改善による期待成果 <table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
			コスト																					
			削減	維持	増加																			
成果	向上																							
	維持																							
	低下																							
(2) 2次評価者としての評価結果 ①目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																								
(3) 2次評価者として判断した今後の事業の方向性 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的絞込み <input type="checkbox"/> 目的拡充 <input type="checkbox"/> 事業統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input type="checkbox"/> 予算削減 <input type="checkbox"/> 予算増大 <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	(4) その他2次評価会議で指摘された事項																							